

寿康園 みすみ

◆ 第41号 ◆

令和6年8月1日発行

発行 〒999-6712
山形県酒田市橋橋
字大柳3番地の1
社会福祉法人平田厚生会
TEL 0234(52)3413
FAX 0234(52)3414
E-mail jukouen@jeans.ocn.ne.jp
http://www.hirata.or.jp/
発行責任者 理事長 佐藤和彦
印刷所 鶴岡印刷株式会社・酒田印刷



寄付金ご芳名

令和5年4月1日〜令和6年3月31日

○荒木幸雄様
○奥山 仁様
○後藤克夫様
○酒田市老人クラブ連合会
○平田支部様
○佐藤與喜男様
○佐藤富雄様
○佐藤完二様
○佐藤うめ子様
○高橋初己様

○林 秀 寺様
○龍 雲 寺様
○山村恭子様
○矢口 勇様
○渡部千佳子様

○阿蘇 妙様
○酒田市 交流観光課様
○阿部則子様
○阿部徳義様
○石黒光二様
○加藤美恵子様
○郡鏡山谷 コミセン様
○後藤もと子様

○酒田酒造 株式会社様
○砂越婦人会様
○佐藤 寿様
○佐藤與志夫様
○佐藤幸一様
○佐藤清美様
○高橋順一様
○葉王堂 平田店様

ボランティア ありがとうございました

令和5年10月〜令和6年7月

○砂越婦人会様
○砂越緑町婦人会様
○平田民生児童委員協議会様

○佐藤富雄様 (ハーモニカ演奏)
○酒田東部中学校生徒会様 (手作りポストカード)
○中町中和会様 (お囃子披露)

○中町中和会様 《お囃子披露》
東部中学校生徒会様 《手作りポストカード》

寿康園ショートステイご利用案内

家庭で生活する要介護認定を受けている要支援1～要介護5の方が短期間施設に宿泊しながら、入浴・排せつなど日常生活上の介護や機能訓練を受けることができます。

ご家族の都合で利用	ご本人の希望で利用
<ul style="list-style-type: none"> 冠婚葬祭 旅行、出張など 介護負担の軽減 自宅での介護が困難 (寝たきり、認知症状の進行など) 	<ul style="list-style-type: none"> リハビリ目的 家族の負担になりたくない 退院後の療養 生活リズムの改善 (昼夜逆転など) 体調改善 (低栄養、服薬管理、排便管理)

ご利用を希望される方は担当のケアマネジャーにご相談下さい。
※施設に直接ご連絡いただいた場合は、ご案内いたします。※居室の空きがないときは、ご利用いただけないことがあります。

も く し

- 表紙 スナップ写真 1
- 「やまがた認定介護事業者」認定取得 2
令和6年度平田厚生会組織図・歯科衛生
- 見守りケアシステムM2導入・行事食 3
自治会寿会 ふれあい体操を再開
- おもいで写真館 4
- 出前講座・新職員紹介 5
- みすみ在宅部門の紹介 6~7
- 感謝録・寿康園ショートステイご利用案内 8



あ と が き

日頃より地域の皆様にはお世話になり感謝申し上げます。前年度から厨房の改修や新しい福祉機器の導入が進み、利用者様、職員にとって快適な環境が整いつつあります。例年と比べ多くの新任職員採用もあり、今後一層寿康園を盛り上げ、ご家族様、地域の皆様と一緒に歩みを進めていきたいと思っております。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 平田厚生会

平田厚生会決算、寿康園及び通所介護、訪問介護の利用料金について詳しくはホームページをご覧ください！

<https://www.hirata.or.jp/>

平田厚生会 🔍 検索



在宅事業所施設長 石黒理恵

4月1日付で在宅事業所施設長に就任しました石黒理恵です。私自身は平田厚生会に長くお世話になっていますが、在宅事業所はまだ2年目ですので、今後も皆様からはいろいろのご意見やご指導をいただきながら、より良いサービス提供に努めて行きたいと思っております。

そして、在宅4事業所（通所介護・訪問介護・居宅介護支援・包括支援センターひらた）の総括責任者として、皆様の「住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を続けたい」という思いを大切にしていきたいと思っております。

利用者の皆様・ご家族の皆様・地域の皆様からはこれからも「みすみ」をご活用いただき、身近で信頼できる、皆様に愛される事業所づくりを職員一同頑張っておりますので、これからもよろしくお願いいたします。



在宅事業所施設次長 佐藤立彦

今年度より施設次長（地域包括支援センター長兼務）に就任いたしました佐藤と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

在宅事業所では、四つの事業を運営しており、「デイサービスに通って元気になりたい」「家事が大変なのでヘルパーに手伝ってほしい」「ケアマネジャーに介護相談がしたい」など、自宅で暮らし続けるために必要な支援を、『その人らしさ』を大事にしながら提供させていただいております。地域の身近な介護・福祉の拠点として、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

酒田市地域包括支援センターひらた

高齢者の総合相談窓口として

酒田市地域包括支援センターひらたセンター長 佐藤 立彦

地域の皆さまからは日頃より当センターの活動にご理解とご協力を賜

り、心より感謝申し上げます。

さて、今回は地域の方から寄せられるご質問の中で、多くの方に参考となるような内容を一部ご紹介させていただきます。

Q. 地域包括支援センターにはどんな相談ができますか？

A. 地域包括支援センターの役割を一言で表現すると、「高齢者のための何でも相談所」になります。基本的には介護や福祉、医療分野の相談を主としていますが、たとえば「誰かに相談したいけど、どこに行けば良いかわからない」など、相談先にお困りのことがありましたら、ぜひ一度当センターにご相談ください。専門分野以外であつても相談窓口をお調べするなど、ご相談者の状況にあわせて対応いたしますので、あまり難しく考えず、お気軽にご相談いただけたらと思います。



?

Q. なるべく認知症になりたくないのですが、どうしたらいいですか？

A. 認知症の予防には、「バランスの良い食事」「適度な運動」「社会活動への参加」が最も重要とされています。完璧な予防法は残念ながらありませんが、少なくとも

年間行事に合わせて

特別な日は、豪華な料理を提供

調理員 石川 美咲

寿康園では特別な行事がある日は、提供される料理も普段よりも豪華な料理が提供されます。

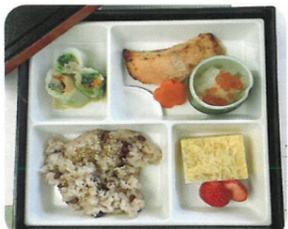
例えば、新年の行事に提供される料理は、一の重や二の重をイメージしお正月を感じられるような料理を提供しています。さらに、4月に行われる寿康園の開園記念日では、春の訪れを感じていただく為に桜ご飯やタラの芽

の天ぷらなど特別な料理が提供されます。その他の行事にもそれぞれスペシャルな食事が振舞われ、利用者様からも非常に好評で「すごい」「や」「豪華だのー」などのお声をいただいております。

これからも利用者様に喜んでいただける食事提供をしてまいります。



酒田祭り



開園記念日



お正月



お雛様

心身の健康を保つことが認知症の予防にも役立ちますので、ご自身の取り組みやすいところから、無理のない範囲で始めてみることをお薦めいたします。



みすみ指定 居宅介護支援事業所

介護の事、一緒に考えましょう

主任介護支援専門員 井畑 絹子

私たち介護支援専門員はご利用者様からの相談に応じ、心身の状況等に合わせた適切なサービスが利用できるように、市町村、サービス事業者等と連絡調整を行います。また、それぞれの解決すべき課題や、状態にあったご利用者様本位の介護サービスが適切、かつ効率的に提供されるように調整を行っております。

介護サービスは一度決めたからと言って、変更ができないものではありません。サービス内容を評価し、そこで新たな課題やニーズがあった場合は、ケアプランの見直しをします。ご利用者様、ご家族様の声に耳

自治会寿会

ふれあい体操を再開

を再開

寿康園では、今年度より「自治会寿会」と「ふれあい体操」を再開しています。

近年は、様々な集いの場もお休みとなり、交流の機会も制限がりましたが、感染症が流行する前までは、ご利用者と職員がホールに集まり、生活する上での話合いの場や、歌や体操で体を動かす集団活動を行っていました。

ひらけた元の日常に少しでも近づけるように、ご利用者同士の交流や職員とのふれあいを通して、楽しみを増やしていければと考えております。



センサー付きベッド

「見守りケアシステムM2」導入

理学療法士 齋藤 るみ

令和6年2月、「令和5年度山形県介護ロボット導入支援事業費補助金」を利用してセンサー付きベッド「見守りケアシステムM2」の一部導入しました。既存の離床センサーはベッドから起き上がった時と、ベッドサイドに座った時にセンサーが作動して職員のスマートフォンに通知されるシステムですが、今回のベッドは「動き出し」「起き上がり」「端坐位」「離床」「離床管理」と五つの通知モードを設定することができます。また、令和4年度に導入した見守り無線ナースコールシステム「あんしんの絆」と連動できるので、ご利用者の動きに合わせてセンサーが作動すると、職員が持つスマートフォンにコールが鳴り、さらに居室に設置されたカメラで撮影されたご利用者の様子をスマートフォンで確認することができます。

定することでご利用者の自発的な動作を阻害せず、転倒や転落等のリスクを回避することができます。これまで通り定時の巡視でのご利用者の状態把握や、声掛け等により安心して過ごしていただけるようにしていきます。



このコントローラーでモード設定をします



ご利用者の身体能力に合わせて、適切なモードを設定

出前講座 ～地域の皆さまと楽しい時間を共に～

平田厚生会では地域に貢献する取り組みの一つとして出前講座を用意しております。福祉分野に従事している専門職が地域の皆さまのご希望の会場にお伺いし、お話しをさせていただきます。どうぞご利用ください。

出前講座の申し込み方法

1. お電話にて、必要事項（申し込み団体名・希望講座・開催希望日時・開催場所・参加人数）をお伝えし、申し込みをしてください。希望開催日の1か月前までをお願いします。
2. 申し込み受付後、担当より折り返しご連絡させていただきます。
3. 開催場所は当法人施設でもお受けできます。
4. 講座は無料です。
5. 開催のご希望日時に添えない場合は、ご相談させていただきます。

講座の内容

- 介護保険制度・サービスについて
- 介護や身体について
- 認知症について
- 高齢者の栄養について
- 感染症予防について
- 口腔ケアについて
- 介護予防について



※社会福祉士、介護福祉士、看護師、理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士が、それぞれ得意なことや知識を活かして講座を行っています。掲載された講座以外のご希望がありましたらご相談ください。

【お問い合わせ】 寿康園 TEL. 52-3413（相談員：齋藤、工藤まで）

新職員紹介

寿康園職員



後列左より
阿部 友喜・加藤 岬・佐藤 博明
前列左より
高橋 里彩・阿部 貴文

みすみ職員



左より
今井 さち子・佐藤 保子
佐藤 ジュリエット・カラ
佐藤 玲・佐藤 梨絵

寿康園職員



後列左より
上田 悦子・菅原 泰子
前列左より
工藤 佐規子・阿部 隆成



おもいで写真館

